

平成 30 年 7 月 23 日

報道機関 各位

東北大学理学部天文学教室

高校生向け天文学体験イベント

もしも君が杜の都で天文学者になったら

参加者募集開始のお知らせ

東北大学理学部天文学教室では、アウトリーチ活動の一環として高校生向けのイベント「もしも君が杜の都で天文学者になったら(通称：もし天)」を、東北大学学際科学フロンティア研究所、仙台市天文台、宮城教育大学との共催で今年も開催することとなりました。つきましては、第8期生となる参加者の募集を7月23日(月)より開始いたしますので、本イベントの幅広いご周知にご協力いただきますようお願いいたします。

本イベントは今年で8回目の開催となり、全国の科学や宇宙に興味のある高校生に広く認知されています。今年度は、12月23日から29日の6泊7日の合宿形式で、全国から12名の高校生を募集し、宇宙の謎に挑みます。

「もし天」では、全国から“宇宙好きの高校生”が集い、1週間の合宿の中で実際に天文学の研究を行います。普段の学校での授業とは異なり、班ごとに議論を進めながら自分たちで研究テーマを設定し、データを取得し、それを解析し結論を導き出すという、研究の過程を体験します。天体観測は、仙台市天文台が所有する1.3m「ひとみ望遠鏡」を参加高校生自ら操作しながら行います。そうして得られた研究成果は、最終日に市民の皆さまの前で発表し、また、希望者は日本天文学会ジュニアセッション(法政大学で開催)で発表することができます。

期間中は、各班に教員や学生がつきサポートします。



昨年度のもし天の様子
(仙台市天文台)

つきましては、本イベントの参加者募集について、紙面、番組等でご紹介いただけますようお願いいたします。また、イベント開催期間中は、高校生が自ら宇宙の謎に挑む研究をすることを通して、自分で考えることの楽しさと面白さを学び体験する姿を是非ともご取材いただきたく思います。なお、ご取材の際には次頁のお問い合わせ先までご一報くださいますようお願いいたします。

【イベント内容】

名 称： もしも君が杜の都で天文学者になったら(通称：もし天)
日 時： 2018 年 12 月 23 日(日) ～ 12 月 29 日(土)
会 場： 東北大学・仙台市天文台
主 催： 東北大学理学部天文学教室
共 催： 東北大学学際科学フロンティア研究所、仙台市天文台、
宮城教育大学
後 援： 宮城県教育委員会
日本学術振興会 平成 30 年度ひらめき☆ときめきサイエンス
採択事業
天文学振興財団 平成 30 年度第 1 回天文学普及・啓発支援事
業 採択事業

Web サイト： <https://www.astr.tohoku.ac.jp/MosiTen/>

【参加申し込み方法】

「もし天」ウェブサイト内の申し込みフォームからお申し込みください。

募集人数： 高校生 12 名 (高専生の場合は 3 年生まで)
開催期間となる 12/23～29 (6 泊 7 日) 全日程参加できる人
応募締切： 2018 年 10 月 12 日(金)
参加費用： 10,000 円 (朝食付き宿泊費、諸雑費込み。23 日夕食、24 日
昼食夕食、28 日夕食、29 日昼食は主催者負担で弁当が支給さ
れます。その他の期間中の食事代・交通費は受講生の実費負
担となります。)
選考方法： 「もし天」ウェブサイト内「概要」ページに記載した課題に
沿った作文の提出が必要です。合格者を決定するための選考
材料となります。

【イベントスケジュール】

初 日 (12/23・会場：仙台市天文台)
班ごとに研究テーマを決定
仙台市天文台「ひとみ望遠鏡」見学、操作説明
2～3日目 (12/24～25・会場：東北大学、仙台市天文台)
班ごとに研究計画書作成
研究計画書審査会
審査会に通過した班から、天文観測

4～6日目 (12/26～28・会場：東北大学)
得られたデータを解析し研究を進める
最終日に向け発表練習
最終日 (12/29・会場：東北大学)
研究成果報告会（一般公開）
2018年3月 (会場：法政大学) ※希望者のみ
日本天文学会ジュニアセッション開催

(お問い合わせ先)

東北大学大学院理学研究科 天文学専攻
准教授 服部 誠(はっとり まこと)

電話 022-795-6509

E-mail hattori@astr.tohoku.ac.jp

東北大学 大学院理学研究科

特任助教 高橋 亮(たかはし りょう)

電話 022-795-5572

E-mail r.takahashi@m.tohoku.ac.jp



TOHOKU
UNIVERSITY

仙台市天文台
SENDAI ASTRONOMICAL OBSERVATORY

主催／東北大学理学部天文学教室

共催／東北大学学際科学フロンティア研究所 仙台市天文台 宮城教育大学

後援／宮城県教育委員会



平成30年度 ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI 採択事業

この冬、仙台で 天文学者 になってみませんか

開催期間 2018. 12/23^日 ～ 29^日

東北大学・宮城教育大学の教員・学生のサポートのもと、あなた自身で天文学者と同じく「研究テーマを決め、天体観測とデータ解析を行い、結果をまとめ聴衆の前で成果を解りやすく発表する」という研究活動を体験してもらいます。

天体観測は、天文学者が本格的な研究に使っている望遠鏡と同じ、中口径望遠鏡である、仙台市天文台の1.3m「ひとみ望遠鏡」を用いて行います。

7/23 参加受付開始 (応募〆切 10/12)

募集人数：12名 対象：高校生(高専生の場合は3年生まで)

開催期間となる12/23～29(6泊7日)全日程参加できる方。過去「もし天」に参加された方も応募可能ですが、応募多数の場合は未参加者優先になります、ご了承ください。

● 参加費用：21,000円予定

(朝食付き宿泊費、諸雑費込み。今後の外部資金獲得状況によっては、大幅に減額される可能性がありますので最新情報を下記のもし天ホームページでご確認ください。参加費の最終決定は8月初旬までにはなされる予定です。23日夕食、24日昼食夕食、28日夕食、29日昼食は主催者負担で弁当が支給されます。その他の期間中の食事代・交通費は受講生の実費負担となります。)



詳しい日程や応募方法などは、もし天ホームページをご覧ください。

<https://www.astr.tohoku.ac.jp/MosiTen> ホームページに応募フォームがあります。よくお読みになりご応募ください。

お問い合わせ：東北大学理学部天文学専攻 服部 誠 022-795-6509 hattori@astr.tohoku.ac.jp



もしもキミが、
杜の都で
天文学者になったら。



「もしも君が杜の都で天文学者になったら」のご案内

(通称：もし天)

「もし天」は、東北大学・宮城教育大学・仙台市天文台が共同で開催する「**高校生を対象とした合宿形式**」の天文学者体験講座です。今年で8回目の開催となり、既に100名を超える修了生、愛称「もしチル」、を輩出しています。

「もし天」では、全国から“宇宙好きの高校生”が集い、1週間の合宿の中で実際に天文学の研究を行います。普段の学校での授業とは異なり、班ごとに議論を進めながら**自分たちで研究テーマを設定し、データを取得し、それを解析し結論を導き出す**という、研究の過程を体験します。天体観測は、仙台市天文台が誇る1.3m「ひとみ望遠鏡」を参加者自ら操作しながら行います。そうして得られた研究成果は、最終日に市民の皆さまの前で発表し、また、希望者は日本天文学会ジュニアセッション（法政大学で開催）で発表することができます。

期間中は、各班に教員や学生がつきサポートしますので、天文学の知識がなくても宇宙に興味のある高校生ならどなたでも参加できます。

ご質問などがありましたら、お気軽に下記までお問い合わせください。

問い合わせ先



022-795-6509



hattori@astr.tohoku.ac.jp

服部 誠 准教授

東北大学 理学研究科天文学専攻

もし天 開催期間中の スケジュール



- 初日（12/23・会場：仙台市天文台）
 - ▶ 班ごとに研究テーマを決定
 - ▶ 仙台市天文台「ひとみ望遠鏡」見学、操作説明
- 2～3日目（12/24～25・会場：東北大学、仙台市天文台）
 - ▶ 班ごとに研究計画書作成
 - ▶ 研究計画書審査会
 - ▶ 審査会に通過した班から、天文観測
- 4～6日目（12/26～28・会場：東北大学）
 - ▶ 得られたデータを解析し研究を進める
 - ▶ 最終日に向け発表練習
- 最終日（12/29・会場：東北大学）
 - ▶ 研究成果報告会（一般公開）
- 2019年3月（会場：千葉大学）※希望者のみ
 - ▶ 日本天文学会ジュニアセッション開催

